

【当日出された意見等】

意見内容	会議メンバー	当日の回答（概要）	回答者	当日の意見・回答を踏まえた対応方針	備考	
<民間事業者を活用した課外学習支援事業（つつじ塾）について>						
つつじ塾を利用されている方はどれくらいいるのか。	儀武 様	6月末時点で、泉尾東小学校では9名、泉尾北小学校では4名、平尾小学校では11名、小林小学校では1名となっています。 また、中学校では大正中央中学校で実施しており、受講人数については23名となっています。	こども・教育担当 課長	回答済み		
つつじ塾の雰囲気はわかりにくいのでもう少しわかりやすく宣伝してみてもどうか。		つつじ塾の内容につきましては、年度当初にチラシを送付し、その中で体験受講が可能であることも周知しております。まずは、体験受講し、正式に受講するかを決めていただけるように対応しております。			—	
つつじ塾は、何時から何時までやっているのか。	竹下 様	学校によって開催時間は異なりますが、例えば平尾小学校では、月曜日と木曜日で、時間帯は17時半から45分間行っています。詳細はチラシをご覧ください。	こども・教育担当 課長			
今共働きがどんどん増えていて、親が帰ってくるのが遅くなるので、学童の延長が難しい場合、つつじ塾でももう少し遅い時間やってもらえるとより参加者も増えると思う。		小学校につきましては、まずはの授業が終わってから、学習を通じて学ぶ楽しさを実感することで学習習慣を定着させる目的で昨年度より実施しております。学校の施設上の問題もありますが、今後実施時間については検討していきたいと考えております。				

<学習・登校サポート事業における「居場所」の設置について>

<p>不登校児童生徒が民間施設及び学校外で 相談・指導を受けている場合の指導要録上の「出席扱い」に関するガイドラインにある民間施設というのはどこか。</p>	<p>岸本 様</p>	<p>学校長の判断の下、民間施設には一般的にフリースクールが含まれております。他には「学習・登校サポート事業」の区役所の居場所支援を受けている場合についても、各学校において出席扱いをしていただいております。</p>	<p>こども・教育担当課長</p>	<p>—</p>	<p>回答済み</p>	
<p>子どもの生活に関する実態調査について、平成28年度と令和5年度において、勉強の理解度と読書の時間が24区で最も低い結果となっているが、これに関して何か改善策はあるのか。</p>	<p>竹下 様</p>	<p>平成28年度の調査結果の状況を踏まえ、区役所として「学習・登校サポート事業」を実施しております。これらの課題を解決できるよう、「つつじ塾」や「学習・登校サポート事業」を継続して実施していきたいと考えております。</p>				

令和6年度第1回会議終了時の「ご意見シート」に対する回答

番号	会議メンバー	担当	委員意見	対応方針
1	竹下 様	こども・教育	大正図書館の利用頻度は？ (小・中学生の利用はどれだけありますか？)	小学生は595名、中学生は205名が利用されています。 (※令和5年度実績・延べ人数)